

(コース番号) 5D221 <システムエンジニアリング岡山オーダーコース>

具体的な事例を題材に計画通りにプロジェクトを運営管理する実践的スキル習得に係る研修

システム開発プロジェクトマネジメント

システムやアプリケーションの開発では、チームを構成してプロジェクトを立ち上げて行うことが一般的です。そこで大切になってくるのが、プロジェクトの進め方、進捗の管理、上層部やクライアントへの状況報告などプロジェクトの成功に向けた管理を行う「プロジェクトマネジメント」です。

当研修では、プロジェクトの効率化や最適化を踏まえ、計画通りにプロジェクトを運営管理するマネジメントに係る実践的スキルの習得を目指します。

日 時

令和5年2月9日(木)、10日(金) 9:30~16:30

場 所

岡山職業能力開発促進センター 本館3階 32教室
(岡山県岡山市北区田中580)

定 員

20名

受 講 料

19,000円

対 象 者

岡山県内企業でシステム開発のプロジェクト管理に携わる方および知識習得を希望される方

コース概要

システム開発でのプロジェクトの効率化や最適化を目指して、架空の開発プロジェクト事例(ホテル向けネットワークインフラ)再構築プロジェクトを題材にした具体的かつ実践的な課題を中心に、作業計画を立案し、計画通りにプロジェクトを管理運営する実践的なスキルを習得します。



<問い合わせ・申し込み先>

中国職業能力開発大学校

援助計画課 TEL:(086) 526-3102 FAX:(086) 526-2319

カリキュラム

1. プロジェクトマネジメントの基本概念
 - (1) 良いシステムとは？
 - (2) システム開発失敗の原因
 - (3) システム開発プロジェクトの三大要素
 - (4) タスク分割と役割のアサイン(WBS と OBS の考え方)
 - (5) MECE
2. プロジェクトマネジメントの最新動向
 - (1) 新しいプロジェクトマネジメントの必要性
 - (2) PMBOK の構成と利用方法
3. ビジョンとスコープの共有プロジェクト計画
 - (1) プロジェクトビジョンの重要性と設定
 - (2) グループ実習 (プロジェクトビジョンと成功判断基準の設定)
 - (3) グループ実習 (プロジェクト計画書への反映)
 - (4) プロジェクトマネージャのリーダーシップ
4. チームの重要性とチームの作り方
 - (1) プロジェクトチームの重要性とチームの作り方
 - (2) グループ実習(チーム活動)
5. プロジェクトマネージャの役割と責任
 - (1) プロジェクトマネージャのリーダーシップ
 - (2) 対立とはなにか
 - (3) 対立について PM がやるべきこと・やってはいけないこと
6. リスクマネジメントの考え方と実践方法
 - (1) リスクマネジメントの考え方と実践方法
 - (2) グループ実習(リスクマネジメント実習)



講師

有限会社ピアーズ
代表取締役 村松 倫明 氏

<経歴>

カリフォルニア大学バークレー校 IT プロジェクトマネジメントコース修了
メーカー研究所勤務、証券会社ロンドンコンピューターセンター立ち上げ、PM
として金融大型プロジェクトの推進、等の経験を経てマイクロソフト・コンサルテ
ィング本部においてマネージングコンサルタントとして活動。

その後独立し、ピアーズ社（有限会社ピアーズ）を起業、長年、SI 企業を中心
にプロジェクトマネジメントのコンサルティング、改善、教育を実施している。